

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 銀の庵

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 10 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	面会の多い家族とは、職員が話す機会も多く、利用者の健康状態や生活状況を説明する時間もあるが、話す機会の少ない家族とも、利用者の現状を把握してもらい、家族全員に、情報提供が公平に出来る体制を整えていく。	利用者の暮らし振りや、健康状態を家族に報告するために、ホーム便りを作成し、定期的に家族に送付し、全家族が、利用者の状態を理解して、ホームに意見や要望を言える体制を築いていく。	12ヶ月
2	37	災害対策	年2回避難訓練を実施し、通報装置や、消火器の取り扱いも確認しているが、夜間、職員1人の時間帯の非常時に、夜勤者1人で9人の利用者を安全に、安心して、避難誘導出来る体制を確立していく。	近隣住民の協力と参加を得て、非常災害時を想定した、夜間の避難訓練を実施し、近所に住む職員の協力体制と合わせ、消防車が、駆けつけるまでに、利用者全員を避難場所で、待機できる体制を確保していくための訓練を、繰り返し実施していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。